

システム障害の原因と再発防止策の概要

原因	真因	再発防止策
<p>データ移行作業の誤り</p> <ul style="list-style-type: none">データの準備作業の誤り誤った移行プログラムの作成と適用テスト不足	<p>開発難易度を見誤った</p>	<p>1 「安全思想」を基本とするシステム開発プロセスの明確化とチェック機能の強化</p> <ul style="list-style-type: none">大規模システム開発の品質向上
<p>システム内のデータ連携プログラムの機能不足</p> <ul style="list-style-type: none">データ連携の仕様調整が不十分テスト不足	<p>プロジェクト管理の不足 (特にマルチベンダーに対する統制)</p>	<p>2 マルチベンダー等におけるプロジェクト管理機能の強化</p> <ul style="list-style-type: none">マルチベンダー体制における役割、責任の明確化
<p>システム復旧の長期化</p>	<p>リスク想定と対策の不足</p>	<p>3 システム開発にかかるリスク想定・リスク対策の評価</p> <ul style="list-style-type: none">お客さまなどのステークホルダー視点によるリスク想定・対策の強化
	<p>プロジェクト責任者による統制不足</p>	<p>4 大規模システム障害に備えた初動・復旧体制の整備</p> <ul style="list-style-type: none">システム障害の迅速な復旧
	<p>過去の経験、ノウハウ活用が不十分</p>	<p>5 大規模システム開発に関する責任と権限の明確化</p> <ul style="list-style-type: none">プロジェクト推進力の強化潜在リスク等の解消
	<p>お客さま等への影響拡大を防ぐため、目の前の障害対応に追われた</p> <p>データ不備解消の長期化</p> <ul style="list-style-type: none">データ不備などの原因を特定する機能の不足複雑な契約変更データの考慮不足関連システム間のデータ不整合の把握が遅れた <p>代替手段を準備していなかった</p>	<p>6 システム障害を風化させない取り組み</p> <ul style="list-style-type: none">システム障害に対する危機意識の強化